令和８年９月３日

令和８年度第２回恵那市伝統的建造物群保存地区保存審議会　次第

１．開催日　令和８年９月３日（木）14：00～16：30

２．場　所　佐藤一斎學びのひろば　セミナールーム

３．次　第

（１）挨拶

（２）会長挨拶

（３）委員委嘱（岩村振興事務所長）

（４）議案

①　報告事項　　１）令和８年度の補助事業について

２）令和８年度第１回恵那市伝統的建造物群保存地区保存審議会について

※第１回は書面決議にて令和８年４月に実施した。

②　審議事項　　１）令和９年度の修理修景予定物件について

③　その他　　１）樋の修景基準について

２）市所有施設について

３）倒壊のおそれのある物件について

４）補助金の見直しについて

４．出席者

委　員：会長はじめ９名

事務局：恵那市教育委員会事務局長はじめ８名

オブザーバー：NPO 法人いわむらでんでんけん４名

５．非公開の理由

個人の住宅等、個人に関する情報が含まれる事項について審議するため

令和８年度第２回恵那市伝統的建造物群保存地区保存審議会　議事録

１．報告事項

（１）令和８年度補助事業について

事務局より令和８年度補助事業の実施状況について報告を行った。

（２）令和８年度第１回恵那市伝統的建造物群保存地区保存審議会について

事務局より前回審議会の内容について報告を行った。委員からは、屋外広告物に関する取組について、先進事例を参考にするとともに関係部署との連携が必要であるとの意見があった。

２．審議事項

（１）令和９年度修理修景予定物件について

令和９年度に予定している修理・修景事業について審議を行った。委員からは、歴史的価値を踏まえた特定物件指定の検討や、建築年代の確認、周辺景観との調和を考慮した修景手法について意見が出された。今後、所有者との協議や資料確認を進めながら事業化に向けた調整を行うこととした。

３．その他

（１）樋の修景基準について

樋の修景基準について意見交換を行った。委員等からは、銅製樋は費用負担が大きいことや、冬季の維持管理に課題があることが報告された。また、補助制度の見直しにより対応できる可能性について意見が出された。

（２）市所有施設について

施設の現状について報告を行った。委員からは、雨漏りの原因特定や屋根等の修繕を優先的に実施する必要があること、雪止めや雨樋の改修等の維持管理について意見が出された。

（３）倒壊のおそれのある物件について

保存地区内の老朽化した建物について協議を行った。委員からは、安全確保を前提としながら、建物の価値や周辺景観への影響を考慮して対応を検討する必要があるとの意見が出された。併せて、所有者との協議や継続的な状況確認が必要であることが確認された。

（４）補助金の見直しについて

修理・修景事業に係る補助制度の見直しについて意見交換を行った。委員からは、近年の物価上昇や修繕費用の増加を踏まえ、補助上限額の見直しについて検討する必要があるとの意見が出された。